



六郷 ろくごう

六郷小学校

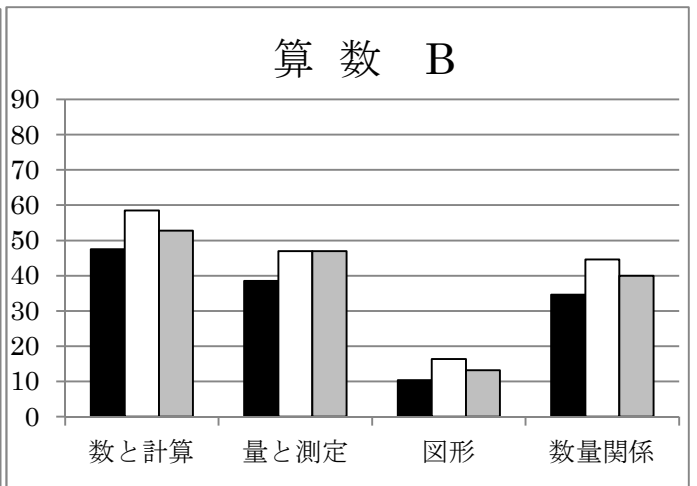
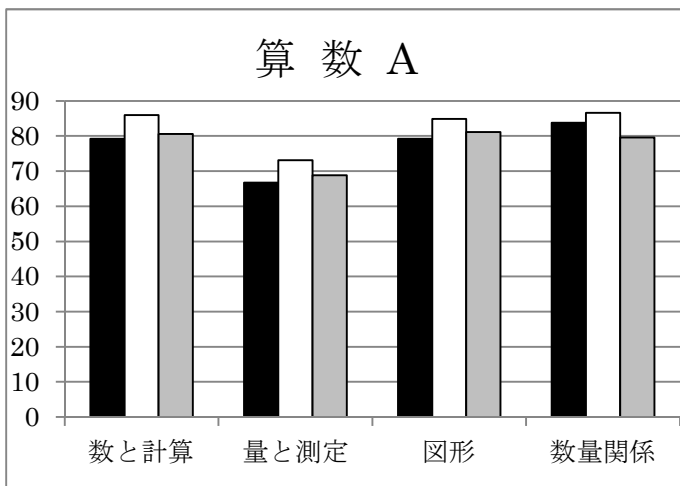
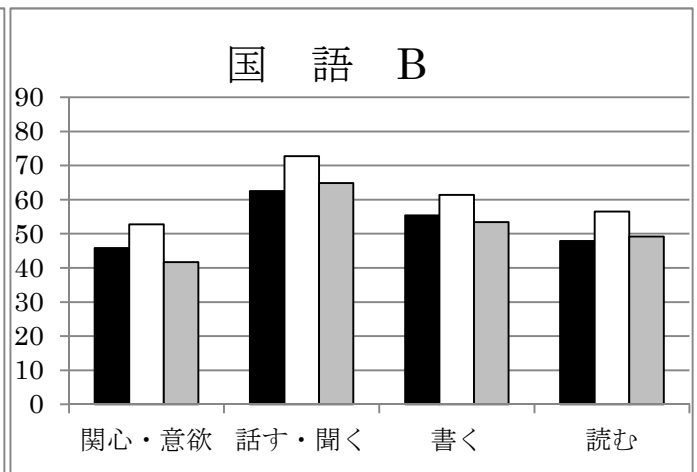
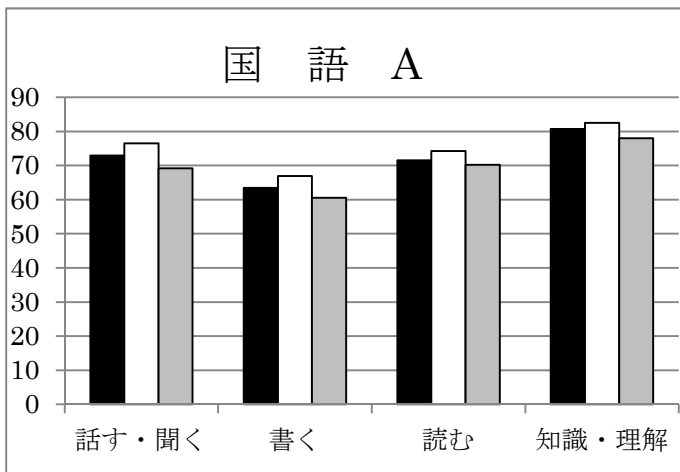
H29. 9. 29

No. 19

全国学力学習状況調査の結果について

4月に行われた「全国学力学習状況調査」について、その結果をお知らせします。この「全国学力学習状況調査」は、4月に実施されたもので、小学校6年生を対象に、5年生までの内容の問題が出題されています。今回の結果を受けながら分析を行い、学校としても対応していきたいと思えます。

各教科における領域ごとの比較



各グラフはそれぞれ

(黒)：六郷小 (白)：秋田県 (灰色)：全国

A問題：基礎的な知識を問う問題

B問題：知識を活用する問題

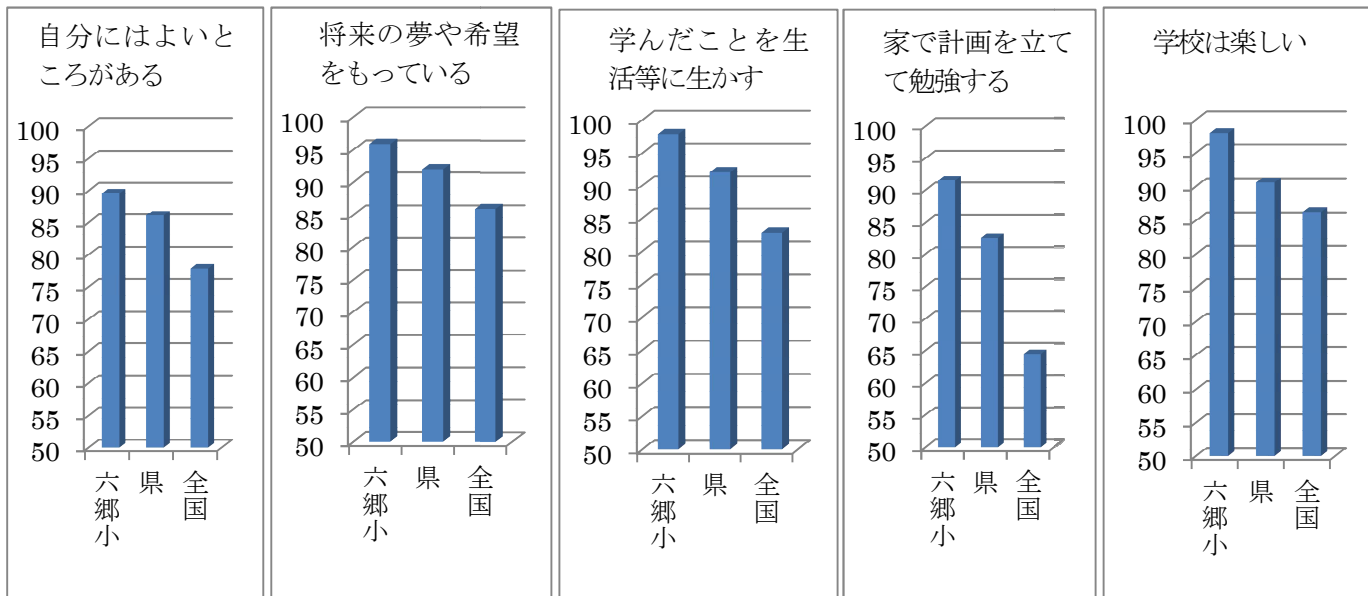
- (国語A) いずれの領域も全国平均を上回っているものの、県平均よりは低い結果となりました。
- (国語B) いずれの領域も県平均を下回っています。「関心・意欲」「書く」は全国平均を上回りました。
- (算数A) 「数量関係」は全国平均を上回り、県平均に近づいています。その他の領域は、全国・県平均を下回ってしまいました。
- (算数B) すべての領域が全国・県平均を下回りました。

今回は特に「B問題」に大きな課題を残すこととなりました。B問題は問題を理解するだけでも大変です。文章をしっかり読みこなすことが求められますし、問題の内容もかなりのハイレベルです。

その点で、国語・算数共に、長文を理解する力が必要ですし、そのためにも普段から長文に慣れる必要があります。幸い、美郷町では6年生に「子ども新聞」が全員に毎週配布されることになりました。(9月開始)新聞を活用した学習も進めていきたいと考えています。

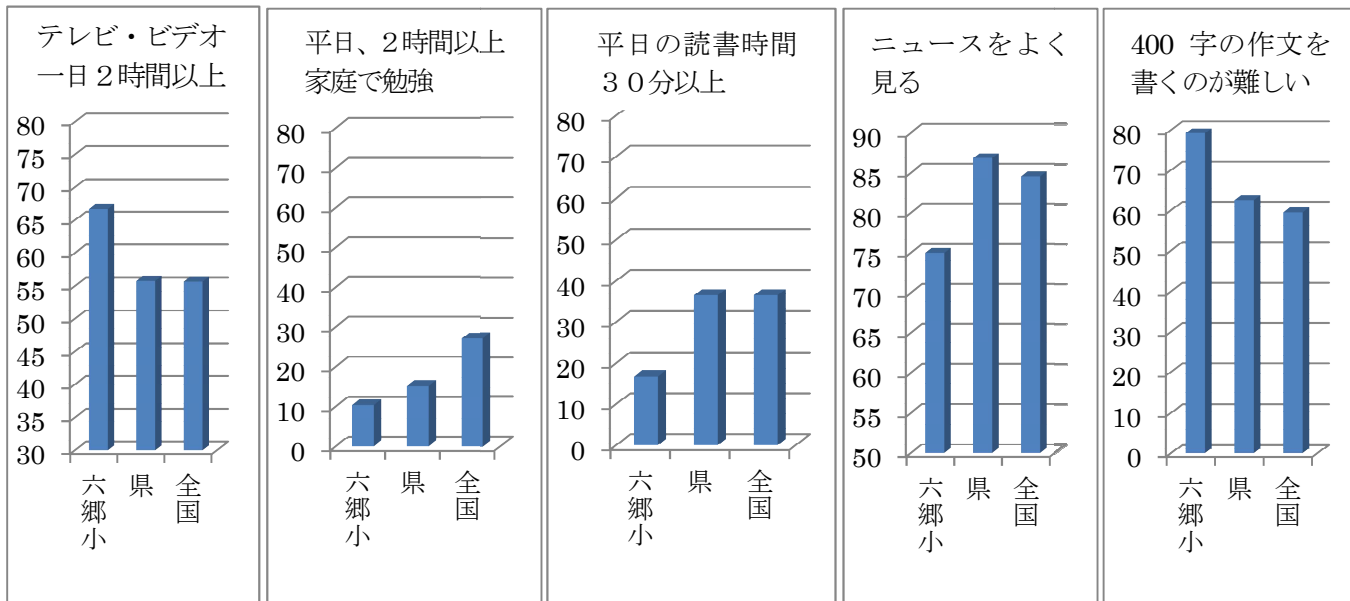
(児童質問紙から)

1 六郷小学校の優れている点



六郷小の6年生は、約90%の児童が、「自分にはよいところがある」と答えており、自己肯定感が高いと判断できます。「将来の夢や希望をもっている」「学校は楽しい」という割合も高く、満足感をもって生活している子どもが多いことがわかります。また、「学んだことを生活等に生かす」「家で計画を立てて勉強する」の割合が高く、学習での成果を家庭等でも積極的に生かそうとしていることがわかります。

2 六郷小学校の課題



「テレビ・ビデオを一日2時間以上見る割合」が県・全国平均よりも10%高くなっています。それに反比例するように、勉強時間は、「2時間以上する児童の割合」が、全国平均よりも15%以上も低くなっています。

「読書」についても30分以上読書する割合が、県・全国平均より約20%低い結果となりました。このことから、テレビやゲームの時間を減らし、学習や読書にあてる時間を増やす必要があることが読み取れます。

各ご家庭でも、次の点についてご協力をお願いします。

- (1) テレビやゲームの時間を、少しでも減らそう。
- (2) 「家庭学習」や「読書」の時間を、少しずつ増やしていこう。
- (3) テレビのニュース番組や、新聞に目を向けよう。

意欲のある子ども達ですので、あとは学習の時間をどう確保するかが課題です。